

## 福生市町会長協議会 会報

ちいき

〔発行〕福生市町会長協議会 会長 持田 洋

今号の主な見出し ■2面・3面 「つながるチカラ」が「まちのチカラ」に ■4面 地域だより

# 「つながりを、チカラに」



町会長協議会では、若い世代の方々にも地域の活動に興味を持っていただき、皆さんの豊かな創造力で地域を盛り上げていただきたいという想いから、成人式で、町会・自治会を紹介するパンフレットと印鑑ホルダーを配布しました。

パンフレットには、若い世代の会員の方々に伺った話を「会員の方の声」として掲載しておりますので、是非御覧ください。



※この事業は「平成29年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業として実施しました。

URL <http://www.fussa-chokaijichikai.com/>

# 「つながるチカラ」が 「まちのチカラ」に

## 町会・自治会の活動を3つのテーマから紹介します

### 支えあい

- ◆安全・安心を図る活動（防犯パトロール、自主防災組織の運営、防災訓練など）
- ◆子どもたちの健全育成に取り組む活動（挨拶運動、声かけ運動など）
- ◆まちを美しくする活動（資源回収、町内清掃、花いっぱい運動など）

### にぎわい

- ◆イベント活動（夏祭り、盆踊り、もちつき大会など）

### うるおい

- ◆地域住民の健康づくりを進める活動（運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など）
- ◆福祉に関する活動（敬老会、募金活動など）



## 夏祭り

武蔵野町会 志茂信吾

び神輿の組み立てをして準備を終ります。

武蔵野町会は、福生市の東の玄関口に位置し、拝島駅に隣接する地域にあります。現在、周辺では、駅前広場の整備が行われ、地下駐輪場の設置、無電柱化等による歩道の設置が進行中です。また、国道16号の拡幅工事も進められ、生活環境が大きく変わりつつあります。

さて、我が町会の「にぎわい」は、夏祭りです。



【武蔵野町会】夏祭り

町内の各団体（小・中PTA支部、青少育、睦会（神輿会）、パール会（婦人会）、福寿会（老人会））の協力のもと行われ、約二ヶ月かけて会合を重ね、準備を進めます。本番が近づくと、用具の点検準備を行い、盆踊りに参加する子供たちはお囃子の稽古に入ります。その場は、老若男女が集まり、賑やかな交流の場となります。

巡行を終えた子供たちは、商品券を手に一斉に模擬店へ向かい、友達と一緒に賑やかに遊びます。

祭りの最後は、恒例の大抽選会を全員で一喜一憂してお開きとなります。

「知り合い」「ふれあい」「支えあい」、これほど素晴らしい夏祭りを通して、今後も地域の交流や親睦に励んでいきます。



支えあい

## 防災・防犯・環境美化

本町第六町会 橋谷田信平

に清掃活動を続けていきます。

また、町内の景観を保つために、本六会館の中庭と本六公園の花壇に花植えを実施しています。草取り等に時間を取られることもありますが、これからも環境美化に取り組んでいきます。

このように、日々、町会会員の方々に御理解と御協力をいただきながら活動することで、今後も防災・防犯・環境美化の喚起につなげられよう取り組んでいきます。



【本町第六町会】町内パトロールと環境美化

本町第六町会は、福生駅西側の線路沿いに位置しています。その範囲は、福生第一小学校の裏から加美平南公園手前までとなっています。福生消防署、扶桑会館、本六公園などの公共施設があります。

本町第六町会では、毎年様々な活動を行っており、多くの町会会員の方々に御参加いただいており、例えば、五月と十一月には、町内パトロールを兼ねて清掃活動を行っています。

パトロールについては、拍子木を打つ音とともに、「火の用心」の掛け声で町内を巡回します。

清掃活動については、近年は、参加される方々の活動の成果もあり、缶、ペットボトル等のゴミは確実に減少しています。

しかし、タバコの吸殻は相変わらず多く見受けられるため、地道

本町第八第二町内会の「盆踊り大会」は、町内会挙げての最大行事で、毎年、7月下旬に行われる祭礼の一週間前の土曜日と日曜日に開催されます。

会場となる加美平東公園の中央に舞台を設置し、それを囲むように町内会の諸団体が模擬店を出店します。

模擬店は、豚汁、焼きそば、焼き鳥、かき氷、チヨコバナナ、生ビール、ソフトドリンク、スープーボルスキー、おもちゃ等、数多く出店し、大人も子どもも楽しめます。

どの店の前にも長いお客様の列ができる、おもちゃを持ちながら会場を楽しそうに駆け回る子どもたちや、両手に生ビールと焼き鳥を持ち、口いっぱいに含んで満足そうな方々をあちこちで見かけます。

盆踊りが始まる午後七時頃には、老若男女で会場は賑わいます。



【本町第八第二町内会】盆踊り大会



にぎわい

## 盆踊り大会

本町第八第二町内会 古海裕一

舞台の上では、スピーカーかられる音頭に合わせ、揃いの浴衣で勢ぞろいした御婦人方や子どもたちによる盆踊りが始まり、一段と明るさを増して華やいでいきます。

この時、艶やかな踊りに見入る本部席の福寿会の方々をはじめ、会場の全員が一体となります。

私たちの町内会は、この「つながり」を大切に、これからも地域を活性化させるために尽力していくたいと思います。

# 地域だより

た。

なりまし  
て。当事者  
意識の高さが  
伝わる研修会  
となりまし  
た。



【研修会の様子】

地区自治会・町内会連合会長会主催の研修会が行われ、89名（うち福生市37名）の方に御参加いただきました。

研修会では「安心・安全な地域づくりのために～防災・減災に向けて男女共同参画の視点から自治会・町内会ができること～」というテーマで、坂田静香氏（特定非営利活動法人男女共同参画おおた理事長）を講師にお招きし、講演が行われました。

災害時には「共助」が重要で、多様な立場・世代の方々の協力が不可欠とのことでした。

また、要配慮者の支援方法についてワークショップも実施され、参加者からは活発な意見が出されるなど、当事者意識の高さが伝わる研修会となりました。

平成29年10月17日、もくせい会館で西多摩地区自治会・町内会連合会長会主催の研修会が行われ、37名（うち福生市37名）の方に御参加いただきました。

研修会では「安心・安全な地域づくりのために～防災・減災に向けて男女共同参画の視点から自治会・町内会ができること～」とい

うテーマで、坂田静香氏（特定非営利活動法人男女共同参画おおた理事長）を講師にお招きし、講演が行われました。

災害時には「共助」が重要で、多様な立場・世代の方々の協力が不可欠とのことでした。

また、要配



【マスク等を配付しながら挨拶している様子】

## あいさつ運動を実施しました！

平成29年12月12日早朝、市内全5駅で、福生市町会長協議会における「あいさつ運動」が実施されました。

挨拶は、人とのコミュニケーションを円滑に進める上で大切なことであり、挨拶から地域との交流が始まることがあると思います。町会長協議会では、引き続き、挨拶を基本として、地域のつながりを築いていけるよう努めています。

この伝統行事には、多くの方にお越しいただき、無病息災を願つていただきました。が主催する「どんど焼き」が、多摩川の河川敷で行われました。



## 志茂第一町会「どんど焼き」

広告掲載スペース

広告掲載スペース

### 地域の活動に参加してみませんか？

町会・自治会のイベント情報を知りたい場合は、地域の町会・自治会関係者または福生市協働推進課（電話551-1590）までお問い合わせください。